理科　指導案

大阪府立富田林中学校

T１教科担任

T２臨時技師

1. 日　時　　　　10月６日（水）第３限
2. 学　年　　　　第２学年
3. 単　元　　　　理科　（消化と吸収）
4. ねらい

消化と吸収における食事との関係性を知り、バランスの良い食事を考え、取り組もうとする意識・意欲を高める。

1. 授業の流れ

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 活動内容 | 指導上の留意点 | 評価基準 |
| 導入 | 〇朝食に何を食べたかを振り返る。  〇五大栄養素について振り返る。 | ・既習内容を振り返りながら、授業の展開に入りやすくする。 | ・既習事項を振り返ることができたか。 |
| 展開 | 〇消化と吸収について知る。  〇消化の始まりはいつなのかを考える。  ・胃  ・口  ・噛んだ時から  〇バランスの良い食事について学び、必要性を知る。  〇学校給食とファーストフードとの違いを比べる。  〇理想の学校給食献立を作成し、発表する。  〇食生活での留意点を知る。 | ・体内の構造をイメージしやすいようにする。  ・消化機能が向上する方法も同時に伝える。  ・バランスの良い食事の例として給食を活用する。  ・栄養バランスを考えたファーストフードの選択方法について助言をする。  ・献立を作成するためのポイントを伝える。  ・高価な食材は避け、学習した内容を意識して作成に取り組めるようにする。  ・外食や中食を上手く活用する方法も伝える。 | ・消化と吸収の特徴について知ることができたか。  ・バランスの良い食事の必要性について知ることができたか。  ・給食の良さに気づき、関心が高まったか。  ・学習した内容を踏まえながら、献立作成をすることができたか。  ・今後の食生活を注意しようとする意欲が高まったか。 |
| まとめ | 〇今までの食生活を振り返って思ったことや今後の生活で気を付けたいことなど授業の振り返りをする。 |  | ・自分の食生活について考え、より良い食生活をするための意欲・関心が高まったか。 |